

代表機関	豊橋技術科学大学	プロジェクトリーダー	上原 一将 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 准教授
幹事自治体	豊橋市	幹事機関	豊橋信用金庫
参画機関	愛知大学、愛媛大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、豊橋創造大学、沼津工業高等専門学校、広島大学、和歌山工業高等専門学校 蒲郡市、新城市、田原市、豊川市、豊橋商工会議所、豊橋農業協同組合、イノチオアグリ(株)、イノチオみらい(株)、(株)エムスクエア・ラボ、カゴメアグリフレッシュ(株)、輝翠(株)、(株)サイエンス・クリエイト、サーラ不動産(株)、(株)シンギュレイト、(株)大仙、東朋テクノロジー(株)、トヨタネ(株)、浜名エンジニアリング(株)、(株)ファームシップ、(株)道の駅よはし		

プロジェクトの概要

全国有数の農産地である豊橋を含む東三河地域は、人口減少と高齢化による就農者不足から、食料安全保障の崩壊に直面する可能性がある。この構造的な地域課題の解決に向け、学際的な研究者が集う本学は地域を中心とした产学官金のステークホルダーと密接に連携し、「人間情報学」のエッセンスを農業工学に加える。これにより、「人の知」と「トップレベルの先端技術」を融合させた次世代アグリテックを開発・展開し、高効率で安心・安全な次世代型産地創成を目指す。

農業と産業が高いレベルで共存する東三河地域の特性を生かし、国内外のオープンイノベーションを重視する姿勢を基に、新規就農者の増加、アグリビジネスの誘致・収益化を通じて、いきいきと働く人材を増やし、ヴァイブレントなわち活力ある社会を実現する。

